



～お墓・仏事の三二知識～



★ 卵のような、不思議な形のお墓とは？

お寺の墓地などで、縦に長い卵のような変わった形の石がのっている、不思議な形のお墓を見かけたことはないでしょうか？ これは「無縫塔(むほうとう)」といって、主に僧侶のお墓として建てられたものです。その形から別名「卵塔」とも呼ばれています。平安時代まではお墓と言えば五輪塔が主流でした。鎌倉時代になって禅宗とともに中国から



伝わり、禅宗の高僧のお墓として建てられるようになりました。その後、江戸時代になると、宗派を超えて建てられるようになってきましたが、今でも寺院墓地の一角に、歴代ご住職のお墓としてズラッと並ぶ姿が印象的です。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

全長486m、高さは35mという日本最大級の古墳、仁徳天皇古墳(大仙古墳)は、どのような形をしているでしょう？

- ① 五角形
- ② 鍵穴形
- ③ ダイヤ型

ヒント

日本最大の前方後円墳です。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。